



LaserJet MFP M72625, M72630 Series Printer

オンサイト設置ガイド



www.hp.com/support/ljm72600mfp



LaserJet MFP M72625, M72630 Series Printer

オンサイト設置ガイド

著作権およびライセンス

© Copyright 2018 HP Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

Edition 1, 4/2018

商標について

Adobe®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Microsoft®、Windows®、Windows® XP および Windows Vista® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

ENERGY STAR および ENERGY STAR マークは、米国における登録マークです。

目次

1 このプリンタについて	1
オンサイト設置ガイドの目的	2
注文情報	3
顧客情報	4
2 設定	5
設定オプション	6
3 ワークシート	7
技術的なサイトのセットアップ	8
物流情報	10
ネットワーク/プリンタ ドライバのセットアップ	13
電子メール/送信先構成	14
4 仕様	17
サイズと重量の仕様	18
システム構成寸法	19
基本プリンタ構成	19
DCF/キャビネット搭載のプリンタ構成	20
作業清掃空間要件	21
環境仕様	22
電源要件	23
5 準備作業	25
準備作業チェックリスト	26
基本的組み立て	27
エンジンの準備	28
DCF/キャビネットの上にエンジンを積み重ねる	28
インナー フィニッシャ	29
最初のサプライ品の取り付け	31

トナーの取り付け	31
イメージングユニットの取り付け	33
顧客先への配送の準備	36
再梱包 (顧客サイトから)	37
近距離移動	37
長距離移動	37

6 オンサイトでの最終セットアップ 39

オンサイトでの最終セットアップチェックリスト	40
スキャナー ガラスをクリーニングする	41
標準トレイおよびオプションのデュアルカセット フィーダに用紙をセット	42
トレイ 1 (MP) に用紙をセット	49
インナー フィニッシャを取り付けた後のエンジン ファームウェアのアップグレード	52
印刷およびコピーのテスト	52

7 取付手順の完了 53

デュアルカセット フィーダ (DCF)、キャビネット、またはトレイ ヒーターの取り付け	54
デュアルカセット フィーダ (DCF) またはキャビネットを取り付けるためのチェックリ スト	54
DCF トレイ ヒーターを取り付けるためのチェックリスト	55
第 2 排出口の取り付けチェックリスト	57
インナー フィニッシャとコンポーネントの取り付け	58
インナー フィニッシャの取り付けチェックリスト	58
インナー フィニッシャ ホールパンチの取り付けチェックリスト	59
インナー フィニッシャ ステイプルカートリッジの交換	60
ジョブセパレータの取り付けチェックリスト	62
車輪止めの取り付け	63

索引 65

1 このプリンタについて

- [オンサイト設置ガイドの目的](#)
- [注文情報](#)
- [顧客情報](#)

オンサイト設置ガイドの目的

このガイドを使用して、製品の展開前に顧客サイトを評価し、設置するデバイスの構成および準備を行います。すべての必要な情報を特定して、事前に問題に対応し、サイトで設置の準備が整っていることを確認します。このワークブックには、顧客サイトでの電源、環境、ネットワーク、スペース、準備作業、およびセットアップ要件を満たしているかどうかを確認するための情報が記載されています。

情報フォームには、顧客またはサイト技術者が回答する必要がある必須の質問およびチェックリスト項目があります。優れた顧客体験を提供するために、プリンタの展開前に、これらの質問に必ず回答してください。顧客が情報の提供を拒否する場合、それが製品の配送と設置プロセスに及ぼす可能性のある影響を顧客に説明するのは、技術者の責任となります。顧客サイトがプリンタ設置および保守スペース要件を満たしているかどうかを検証することは、非常に重要です。

一部の顧客向けの質問およびチェックリスト項目は、任意と記載されていますが、ワークブックはできる限り完全に記入します。

注文情報

表 1-1 製品およびアクセサリ

カテゴリ	製品番号	サービス部品番号 (故障/修理)	製品およびアクセサリの説明	枚数
給紙	Y1G17A	SL-FIN701B	HP LaserJet キャビネット (ワークグループ)	
	Y1F97A	SL-HPU701T	HP LaserJet デュアルカセット フィーダ (DCF) (ワークグループ)	
排紙	Y1G00A	SL-FIN502L	HP LaserJet インナー フィニッシャ	
	Y1G02A	SL-HPU501T	HP LaserJet インナー フィニッシャ ホール 2/3 パンチ	
	Y1G03A	SL-HPU501F	HP LaserJet インナー フィニッシャ ホール 2/4 パンチ	
	Y1G04A	SL-HPU501S	HP LaserJet インナー フィニッシャ スウェーデン パンチ	
	Y1G13A	SL-STP000	HP LaserJet インナー フィニッシャおよびブックレット フィニッシャ用ステイプル	
	Y1G15A	Y1G15A-67901	HP LaserJet ジョブ セパレーター (ワークグループ)	
アクセサリ	Y1G22A#B19	CLX - DHK12C	HP LaserJet 用紙トレイ ヒーター アクセサリ (ワークグループ) (220V)	
	Y1G23A	SL-HPU501F	HP LaserJet 第 2 排出口	

顧客情報

表 1-2 顧客情報

情報のタイプ	顧客の詳細
設置住所 (顧客の住所と異なる場合)	
目標配送日時または目標設置日時	
顧客の住所	
顧客の担当者名 (任意)	
担当者の電話番号とファックス番号 (任意)	
キー オペレータまたはサイトの設置担当者名 (任意)	
キー オペレータまたはサイトの設置担当者電話番号 (任意)	
顧客の予備連絡先情報 (任意)	
IT 担当者名 (任意)	
設置担当者名	
設置担当者電話番号	
HP 販売担当者名 (任意)	
HP 販売担当者の電話番号 (任意)	
HP ソリューション アーキテクト	
HP ハードウェア サポート技術者	
販売店名 (間接販売の場合) (任意)	
販売店住所 (間接販売の場合) (任意)	
販売店の電話番号 (間接販売の場合) (任意)	

2 設定

- [設定オプション](#)

設定オプション



番号	コンポーネント	製品番号
1	LaserJet MFP M72625、M72630	<ul style="list-style-type: none"> ● M72625 (25ppm) <ul style="list-style-type: none"> – dn モデル : 2ZN49A ● M72630 (30ppm) <ul style="list-style-type: none"> – dn モデル : 2ZN50A
2	HP LaserJet キャビネット (ワークグループ)	Y1G17A
3	HP LaserJet デュアルカセットフィーダ (DCF) (ワークグループ)	Y1F97A
4	HP LaserJet 内部フィニッシャー ¹	Y1G00A
		次のパンチ キットを使用できます。 <ul style="list-style-type: none"> ● Y1G02A — HP LaserJet インナー フィニッシャー ホール 2/3 パンチ ● Y1G03A — HP LaserJet インナー フィニッシャー ホール 2/4 パンチ ● Y1G04A — HP LaserJet インナー フィニッシャー スウェーデン パンチ ● Y1G13A — HP LaserJet インナー フィニッシャーおよびブックレット フィニッシャー 補充用ステイプルカートリッジ
5	HP LaserJet ジョブ セパレーター (ワークグループ)	Y1G15A
	HP LaserJet 第 2 排出口	Y1G23A
		注記 : 設定には表示されません。
	HP LaserJet 用紙トレイ ヒーター (ワークグループ)	Y1G22A
		注記 : 設定には表示されません。
		次のアクセサリも使用できます。
		<ul style="list-style-type: none"> ● Y1G22A #B19 — HP LaserJet 用紙トレイ ヒーター アクセサリ WG (220 V)

¹ HP LaserJet 第 2 排出口には、HP LaserJet インナー フィニッシャー が必要です。

3 ワークシート

- [技術的なサイトのセットアップ](#)
- [物流情報](#)
- [ネットワーク/プリンタドライバのセットアップ](#)
- [電子メール/送信先構成](#)

技術的なサイトのセットアップ

表 3-1 技術的なサイトのセットアップワークシート

	はい/いいえ	注記
動作サイズ仕様に基づいて、MFP は設置場所に物理的に適合しますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<p>17 ページの「仕様」を参照してください。</p> <p>設置場所はまた、保守スペース要件を順守し、本体 4 側面すべてに 457.2mm (18 インチ) のスペースを確保することが推奨されます。保守スペース要件に対応するため、保守訪問中に装置の設置位置を変更することもできます。</p>
床は水平ですか？ (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<p>17 ページの「仕様」、重量仕様を参照してください。</p>
床は安定していますか？ (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<p>17 ページの「仕様」、重量仕様を参照してください。</p>
保護または補強を必要とするカーペットまたは床材はありますか？ 「はい」の場合、カバーを必要とする床材の長さは何のくらいですか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<p>分厚いカーペットは、MFP とフィニッシャ間に不均衡が生じる原因となる場合があります。</p>
専用回路がある電源は、すぐ近くにありますか？ 米国、EMEA、および AP では、1 台のプリンタにつき 1 つの電源コンセントが必要です。 または、すぐ近くにある電源コンセントは、特定の構成に対応する定格電源ですか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<p>電源コンセントは、MFP の予定設置場所から 182cm 以内にある必要があります。新しい専用回路を組む必要がある場合、設置前に顧客と協力して完成してください。</p> <p>詳細は、17 ページの「仕様」を参照して、注文に関する特定の電源要件を確認してください。</p> <p>注記：他のデバイスとの干渉を防止するため、専用回路にプリンタを設置することが推奨されます。</p>
設置する部屋は環境仕様を満たしていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<p>17 ページの「仕様」を参照してください。</p>
近くにネットワーク接続はありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<p>Ethernet であることを確認します。</p>

表 3-1 技術的なサイトのセットアップワークシート(続き)

	はい/いいえ	注記
MFP に直射日光は当たりますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
十分な冷却設備がありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	17 ページの「仕様」を参照してください。
適切な換気設備がありますか？(オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
顧客の IT 担当者から設置の承認を受けていますか？(オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
顧客の IT 担当者は、一般的使用を開始する前に、製品をテストする予定ですか？(オプション) 「はい」の場合、顧客はまた、テスト期間中に、指定されている場所への設置に同意しますか？(オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
設置技術者は、顧客先で適性評価を受ける必要はありますか？ 「はい」の場合、評価を受ける手順は何ですか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
評価を受けるための手配は誰が行いますか？(オプション)		

物流情報

表 3-2 物流ワークシート

	はい/いいえ	備考/データ
顧客の通常の搬入時間はいつですか？		
顧客が希望する配送時間はいつですか？(オプション)		
顧客は、追加料金での営業時間外の配送を希望しますか？(オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
保険証書は必要ですか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
労働組合の制約または要件はありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
トラックの高さの搬入口はありますか？高さ制限はありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
地面から搬入口のプラットフォームまでの高さはどのくらいですか？		
搬入口にはドックレベラーがありますか？(オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
搬入口にはドックプレートがありますか？(オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
リフトゲートトラックは必要ですか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	

表 3-2 物流ワークシート (続き)

	はい/いいえ	備考/データ
搬入口がない施設で屋外の配送となる場合は、特別な保護カバーは必要となりますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
配送エリアでは、トラクター/トレーラーは使用できますか？ 「いいえ」の場合、アクセス可能なトラックの最大サイズはどのくらいですか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
搬入口にシステムを開梱するスペースはありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
装置の配送先は、搬入先と同じ階ですか？ 「いいえ」の場合、エレベータは使用できますか？ 次の質問に回答してください。 使用できるエレベータがない場合、装置はどのような方法で配送しますか？ 搬入エリアからプリンタの予定設置場所までの距離は、何メートルですか？ (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	現在のところ、MFP プリンタの移動に関して階段昇降介助機の使用は許可されていません。必要な場合、MFP プリンタをまっすぐな状態に保ち、クレーンで持ち上げるか、つり上げます。
配送時に通る出入り口と廊下の寸法は、最小システム寸法要件を満たしていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	MFP 本体の梱包箱を通すには、出入り口の寸法が 765mm 以上ある必要があります。 梱包箱の寸法についての詳細情報は、 18 ページのサイズと重量の仕様 を参照してください。
予定配送場所まで、障害物はありませんか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
コピー機は、床と同じ高さに設置されますか？ 「いいえ」の場合、ランプはありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	

表 3-2 物流ワークシート(続き)

	はい/いいえ	備考/データ
エンジン アセンブリを持ち上げるための十分な人員がいますか？(必須)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	エンジン アセンブリは重いため、スタンドまたは DCF の上に持ち上げるために、4 名の人員が必要となります。
顧客サイトで梱包材を廃棄する可能性がありますか？(オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	

ネットワーク/プリンタ ドライバのセットアップ

(HP 技術者が実施する場合)

表 3-3 ネットワーク/プリンタ ドライバのワークシート

	はい/いいえ	備考/データ
どのネットワークポートが使用されていますか？		
サーバーで、どのオペレーティングシステムが使用されますか？		
クライアントで、どのオペレーティングシステムが使用されますか？		
DHCP/BOOTP が使用されていますか？	<input type="checkbox"/> はい	
「いいえ」の場合、MFP にどの TCP/IP アドレスが使用されますか？	<input type="checkbox"/> いいえ	
展開時には、どのバージョンの TCP/IP が使用されますか？	<input type="checkbox"/> はい	
「いいえ」の場合、MFP にどのサブネットマスクアドレスが使用されますか？	<input type="checkbox"/> いいえ	
「いいえ」の場合、MFP にどのデフォルトゲートウェイアドレスが使用されますか？		
「いいえ」の場合、ホスト名 (および名前) を構成する必要がありますか？ (オプション)		

電子メール/送信先構成


 **注記:** オプション: ハードウェア技術者が電子メール/送信先機能の構成を担当する場合のみ、記入します。

表 3-4 電子メール/送信先構成ワークシート

	はい/いいえ	備考/データ
Active Directory、Novell、NTLM、またはその他のシステムが使用されていますか? (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
DNS が使用されていますか? (オプション) 「はい」の場合、ドメイン名は何ですか? (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
使用している SMTP サーバーの種類は何ですか? (MS Exchange、Lotus Notes など) (オプション) または、ISP メールサーバーを使用している場合、サーバーへの IP またはホスト名は何ですか? (オプション)		
SMTP サーバーに、どの OS がインストールされていますか? (オプション)		
LDAP は、SMTP サーバーと同じサーバーにインストールされていますか? (オプション) インストールされていない場合、LDAP サーバーの OS は何ですか? (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
SMTP サーバーの TCP/IP アドレス、またはホスト名は何ですか?		
LDAP サーバーの TCP/IP アドレスは何ですか?		
LDAP が使用するポート番号は何ですか?		
LDAP サーバーの検索ルートは何ですか?		

表 3-4 電子メール/送信先構成ワークシート (続き)

	はい/いいえ	備考/データ
<p>[フォルダへの送信] 機能はサポートされていますか？ または必要ですか？</p> <p>「はい」の場合、共有フォルダがあるのはどの OS ですか？</p>	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
<p>サポートされる必要があるファックスの種類は何ですか？</p> <p>アナログ、LAN、インターネットですか？</p>		
<p>LAN ファックスが必要な場合、LAN ファックスサーバーは使用できますか？</p>	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
<p>インターネットファックスが必要な場合、インターネットファックスサービスのサブスクリプションはありますか？</p>	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	

4 仕様

- [サイズと重量の仕様](#)
- [システム構成寸法](#)
- [作業清掃空間要件](#)
- [環境仕様](#)
- [電源要件](#)

サイズと重量の仕様

表 4-1 各ユニットの重量とサイズに関する情報¹

説明	マスターカートンのサイズ/総重量 (梱包箱入り)				正味重量
	幅	奥行き	高さ	重量 (梱包箱入り)	
HP LaserJet MFP M72625dn、M72630dn	dn モデル : 566mm (22.3 インチ)	dn モデル : 620 mm (24.41 インチ)	dn モデル : 820 mm (32.3 インチ)	dn モデル : 83.3kg (184 ポンド)	dn モデル : 59.0kg (130.1 ポンド)
HP LaserJet ワークグループデュアルカセットフィーダ	566mm (22.3 インチ)	610mm (24 インチ)	265mm (10.4 インチ)	24.6kg (54.2 ポンド)	21kg (46.3 ポンド)
HP LaserJet ワークグループキャビネット	566mm (22.3 インチ)	610mm (24 インチ)	265mm (10.4 インチ)	13.88kg (30.6 ポンド)	13.4kg (29.5lb)
HP LaserJet ワークグループジョブセパレータ	464mm (18.3 インチ)	394.7mm (15.5 インチ)	124.5mm (4.9 インチ)	1.4kg (3.1 ポンド)	3kg (1.4 ポンド)
HP LaserJet インナー フィニッシャー	458mm (18 インチ)	491mm (19.3 インチ)	173mm (6.8 インチ)	72.6kg (33 ポンド)	18.2kg (40.1 ポンド)

¹ 重量とサイズの情報は概算であり、参考情報としてのみ提供されています。

システム構成寸法

基本プリンタ構成

基本構成には、次のコンポーネントが含まれます。

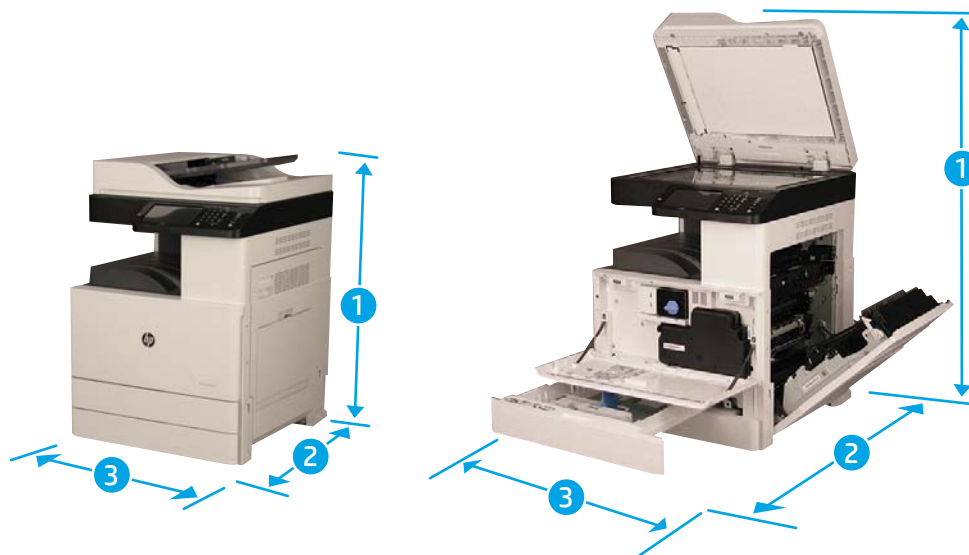


表 4-2 基本的なプリンタの構成

	通常の動作寸法	最大動作寸法
1. 高さ	dn モデル : 820 mm (32.3 インチ)	dn モデル : 1220 mm (48.03 インチ)
2. 奥行き	dn モデル : 620 mm (24.41 インチ)	dn モデル : 1115 mm (43.8 インチ)
3. 幅	dn モデル : 566 mm (22.28 インチ)	dn モデル : 1010 mm (39.7 インチ)
重量	dn モデル : 59.0kg (130.1 ポンド)	dn モデル : 59.0kg (130.1 ポンド)

寸法と重量に関する情報は、参照用のみの概算値です。

DCF/キャビネット搭載のプリンタ構成

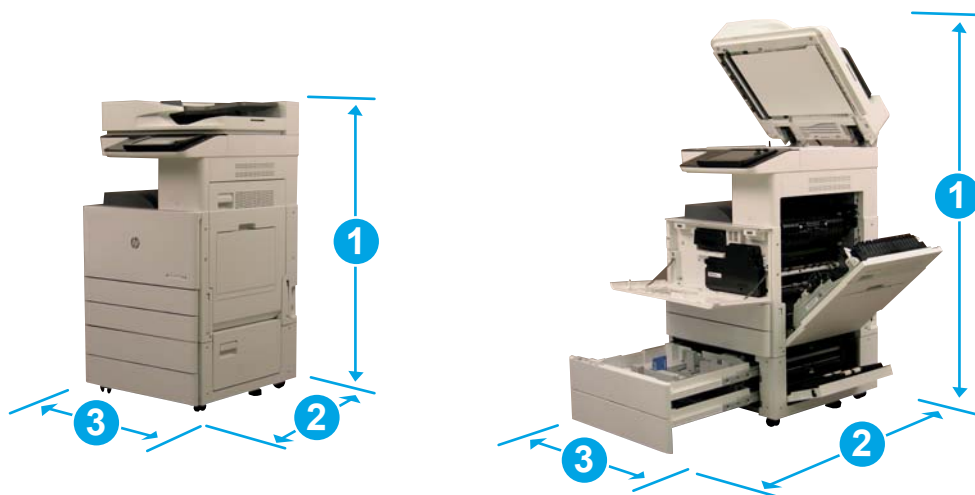


表 4-3 DCF/キャビネット搭載のプリンタ構成


	通常の動作寸法	最大動作寸法
1. 高さ	dn モデル : 1085 mm (42.72 インチ)	dn モデル : 1485 mm (58.46 インチ)
2. 奥行き	dn モデル : 620 mm (24.41 インチ)	dn モデル : 1115 mm (43.8 インチ)
3. 幅	dn モデル : 566 mm (22.28 インチ)	dn モデル : 1010 mm (39.7 インチ)
重量	dn モデル : 89.13kg (196.5 ポンド)	

寸法と重量に関する情報は、参照用のみの概算値です。

作業清掃空間要件

適切な保守サービスの提供および換気のため、デバイスの周囲に十分な空きスペースがあるエリアに、プリンタが設置されていることを確認してください。ADFまたはFlow ADFを完全に開いた場合、デバイス上部からさらに508mm(20インチ)のスペースが必要となります。コピー機の背面と壁の間には、適切な換気が必要となります。

マシンのパフォーマンスと適切な動作を保証するには、マシンの周囲に次のスペースを確保する必要があります。オプションを取り付ける場合、その取り付けのための追加スペースを確保してください。

 **注記**：ドアやカバーを開けるための十分なスペースを確保するために、プリンタの両側面および前面に457.2mm(18インチ)のスペースを設けることが推奨されます。

- 背面の空きスペース：457.2mm(18インチ)
- 左側の空きスペース：457.2mm(18インチ)
- 右側の空きスペース：457.2mm(18インチ)

環境仕様

表 4-4 動作環境仕様

環境	推奨	許容値
温度	10 ~ 30°C (50 ~ 86°F)	10 ~ 30°C (50 ~ 86°F)
相対湿度	相対湿度 (RH) 20 ~ 80%	相対湿度 (RH) 20 ~ 80%
高度	非該当	0 ~ 3,048m (0 ~ 10,000 フィート)

 **注記:** プリンタの動作環境は、安定している必要があります。

電源要件

表 4-5 電源要件

項目	仕様
入力電圧 (AP)	AC 220 – 240 V (+/-6%)
定格周波数	50/60Hz (+/-2Hz)

表 4-6 消費電力

項目	仕様
作動可能	250Wh 未満
通常動作時	800Wh 未満
最大/ピーク時	1200Wh 未満
スリープ	1.5Wh 未満
電源オフ時	0Wh 未満
TEC	<ul style="list-style-type: none">● M72625: 1.478Wh 未満● M72630: 1.798Wh 未満
デフォルトのスリープ遅延時間	2 分
最大スリープ遅延時間	<ul style="list-style-type: none">● 60 分

5 準備作業

- [準備作業チェックリスト](#)
- [基本的組み立て](#)
- [最初のサプライ品の取り付け](#)
- [顧客先への配送の準備](#)
- [再梱包 \(顧客サイトから\)](#)

準備作業チェックリスト

- 📖 **注記：**準備担当者は、次の手順を正しく行うために**適切なトレーニングを受け**、すべての設置ガイドをダウンロードして使用する必要があります。一般的に準備は別の場所で行います。
- 📖 **注記：**組立担当者は、このアクティビティを実行するために、トレーニングを受け、資格または認定を有している**必要があります**。

表 5-1 準備作業(最低 30 分 + オプション)

- 備品を箱から取り出して確認します (10 分)。
- デュアルカセット フィーダまたはキャビネットを箱から取り出して確認します (5 分)。
- エンジンを開梱します (5 分)。
- エンジンを下部のアクセサリ上に置きます (必要な場合) - **4 人で持ち上げます** (2 分)。
- 車輪止めを取り付けます (2 分)。
- 梱包テープとスキャナのロックを外します (5 分)。
- イメージングユニットとトナーカートリッジを開梱して取り付けます (2 分)。

表 5-2 組み立てとテストの実施(最低 55 分 + オプション)

- (構成に基づいて) 用紙処理やその他のアクセサリを取り付けます。
- アカウントに合った適切なサイズに、トレイの用紙ガイドを調整する。
- 用紙トレイをセットし、後部ガイドをロックします (5 分)。
- 電源と LAN ケーブルを接続し、メインスイッチをオンにします (1 分)。
- 電源をオンにし、初期画面が表示されるまで待ちます (2 分)。
- 言語を選択し、日付/時刻を設定します (1 分)。
- 最新のファームウェアに更新します (最大 20 分)。
注意：すべてのアクセサリは、ファームウェアをアップデートする前に接続する必要があります。アクセサリを取り付けた後で、プリンタファームウェアとアクセサリの互換性を確保するために、ファームウェアを更新する必要があります。
- 設定およびデモページを印刷します (2 分)。
- 基本機能のテストを実行します (10 分) - 印刷、コピー、および各アクセサリをテストします。
- アクセサリを取り外し、プリンタを移動できるように準備します (3 分)。


基本的組み立て

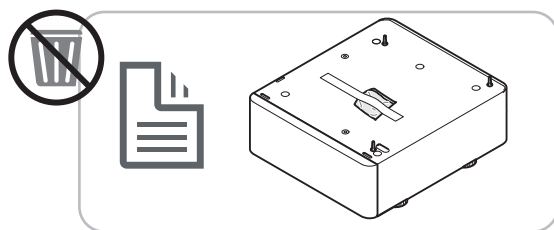
プリンタエンジン

1. 箱を開いて、エンジンの上部に入っている梱包材またはアクセサリを取り除きます。
2. エンジンから箱を持ち上げて、エンジンが入っているプラスチックの袋を下に引っ張り、取り除きます。

デュアルカセットフィーダ (DCF) またはキャビネット

1. 箱を開け、DCF/キャビネットの上にあるすべてのアクセサリ、マニュアル、梱包材を取り出します。
2. 輸送箱を横に傾け、DCF/キャビネットを箱から慎重に取り出します。
3. 輸送用のバッグから DCF/キャビネットを取り出し、DCF とトレイの外側からすべてのテープと梱包材を取り外します。


 **重要** : 3つの位置合わせピンが同梱されています。エンジンへの取り付けのため、これらの位置合わせピンは保管しておきます。

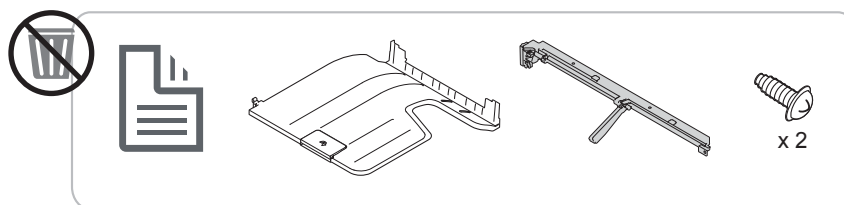


ジョブセパレータ

- ▲ ジョブセパレータを開梱します。

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

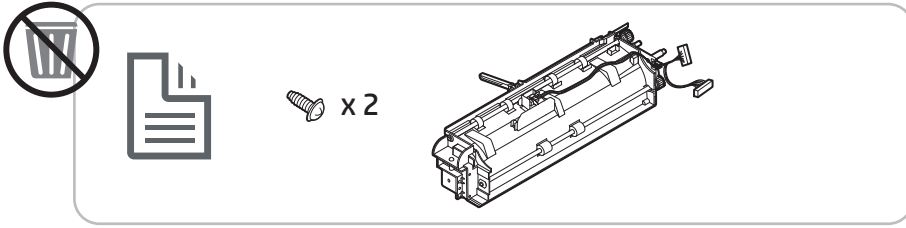
 **注記** : 一部の部品は梱包材に埋もれている場合があります。



第2排出口

- ▲ 第二排出口を開梱します。

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

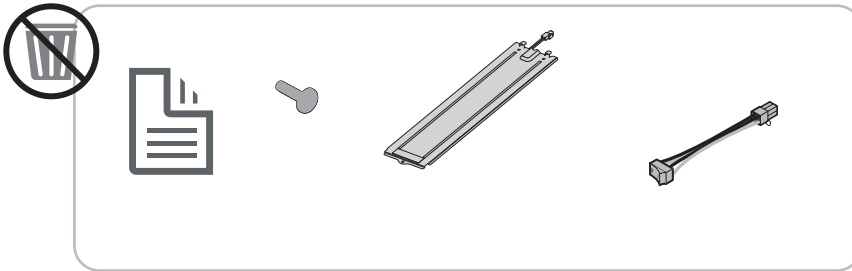


用紙トレイヒーター

- ▲ ヒーターの内容物を確認し、サービス技術者または設置担当者が必要とするまで、箱に入れたままにしておきます。

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

- 📖 **注記**：ビデオで使用されているプリンタはお使いのプリンタと異なる場合がありますが、ヒーターを取り付ける手順は同じです。



インナーフィニッシャ

- ▲ [この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

インナーフィニッシャ上のインナーパンチ

- ▲ [この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

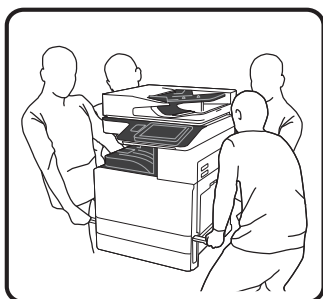
エンジンの準備

- ⚠ **注意**：エンジンアセンブリは重いので、4人で持ち上げる必要があります。

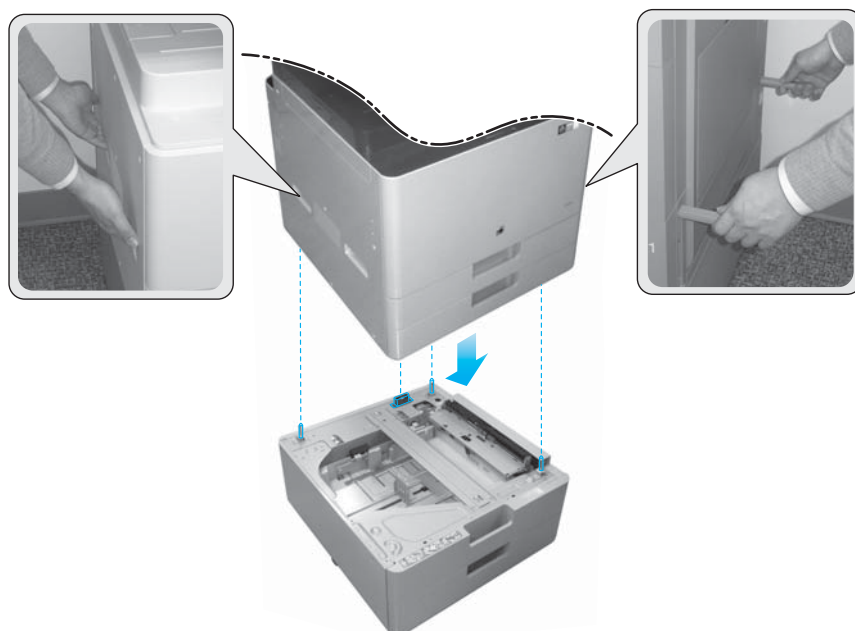
1. 発泡スチロールやプラスチックなどの梱包材を取り外します。
2. エンジンに貼られているテープはそのままにします。

DCF/キャビネットの上にエンジンを積み重ねる

- ⚠ **注意**：エンジンアセンブリは重いので、4人で持ち上げる必要があります。



1. エンジンをキャビネットの上に置く前に、位置合わせピンをキャビネットに取り付けます。
2. プリンタの右側にある2つの持ち上げバーを開きます。
3. エンジンアセンブリを四隅から慎重に持ち上げ、DCFの位置合わせピンとコネクタにエンジンを合わせ、エンジンをDCF上に慎重に降ろします。



4. スキャナのロックねじを取り外します。

⚠ 注意： プリンタの電源をオンにする前に、スキャナのロックねじを取り外す必要があります。




インナーフィニッシャ

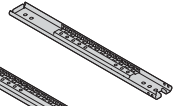
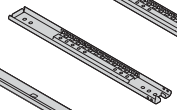
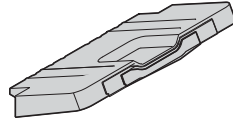
[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)


- ▲ インナーフィニッシャを開梱します。

📦 注記： 一部の部品は梱包材に埋もれている場合があります。



- a  x6
- b  x4
- c  x1*



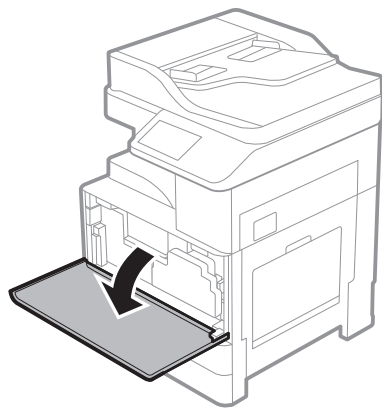
 **注記：** アスタリスク (*) が付いている部品は、ワークグループ製品にインナーフィニッシャを取り付ける場合には使用されません。

最初のサプライ品の取り付け

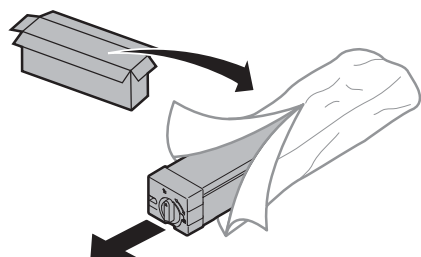
トナーの取り付け

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

 **注記：** プリンタの内側にある手順に従います。

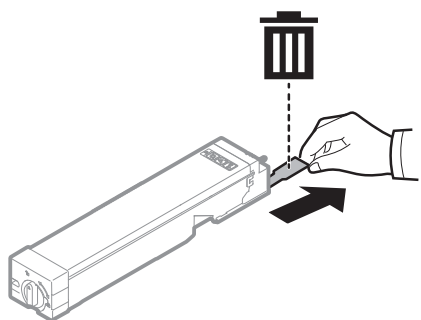


1.

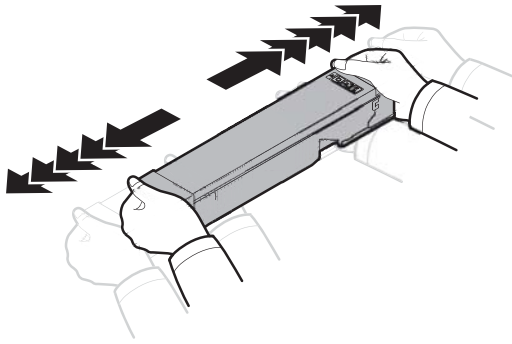


2.

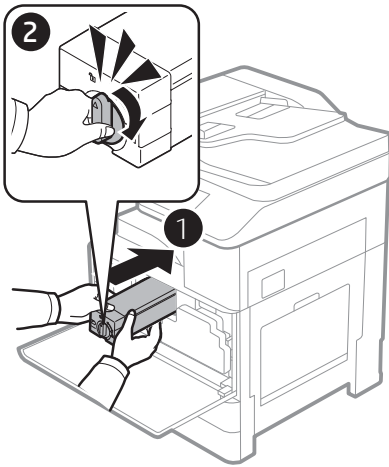
3. トナー ダム シールを矢印の方向に引き出して取り外します。



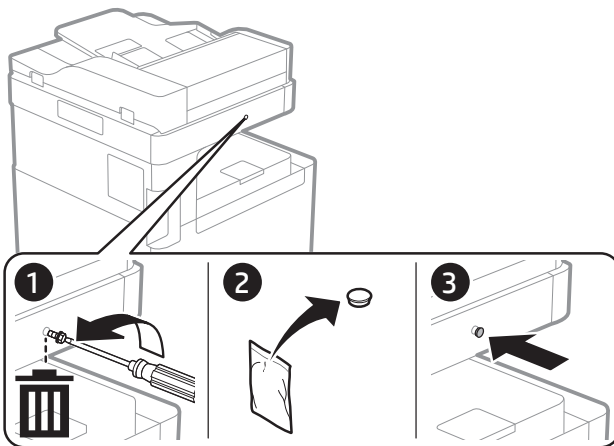
4. トナーがトナーカートリッジ容器内で均一になるよう、トナーカートリッジを左右に強く振ります(約10回)。



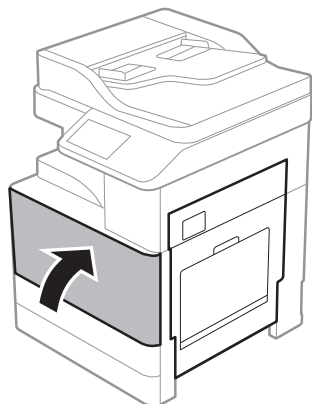
5. トナーカートリッジをプリンタ内にあるスロットにスライドさせて挿入し(図1)、矢印の方向に、カチッと音がするまでノブを回します(図2)。



6. 1個のねじを取り外してスキャナのロックを解除し(図1)、保護パッケージからプラスチック製のキャップを取り出し(図2)、それを挿入してネジ穴をカバーします(図3)。







7. 正面のドアを閉じます。



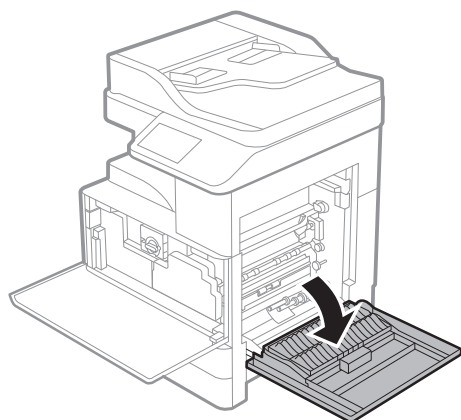
イメージングユニットの取り付け

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

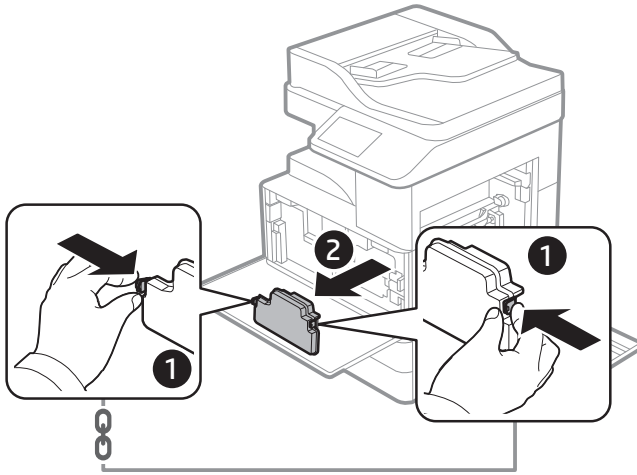
-  **注記** : 技術者は、この作業を行うためにトレーニングと認定を受けている必要があります。
-  **注意** : プリンタの損傷を防ぐため、プリンタに付属の電源コード以外は使用しないでください。
-  **注記** : 電源がプリンタの定格電圧に対して適切なことを確認してください。定格電圧は、プリンタのラベルに記載されています。プリンタで使用する電圧は110~127VACまたは220~240VAC、周波数は50/60Hzです。
-  **注意** : プリンタの電源をオンにする前に、スキャナのロックねじを取り外す必要があります。

プリンタの定格電圧が記載されたラベルは、プリンタ背面に貼付されています。

1. 正面ドアを開き、矢印の方向に右側のドアを開きます。

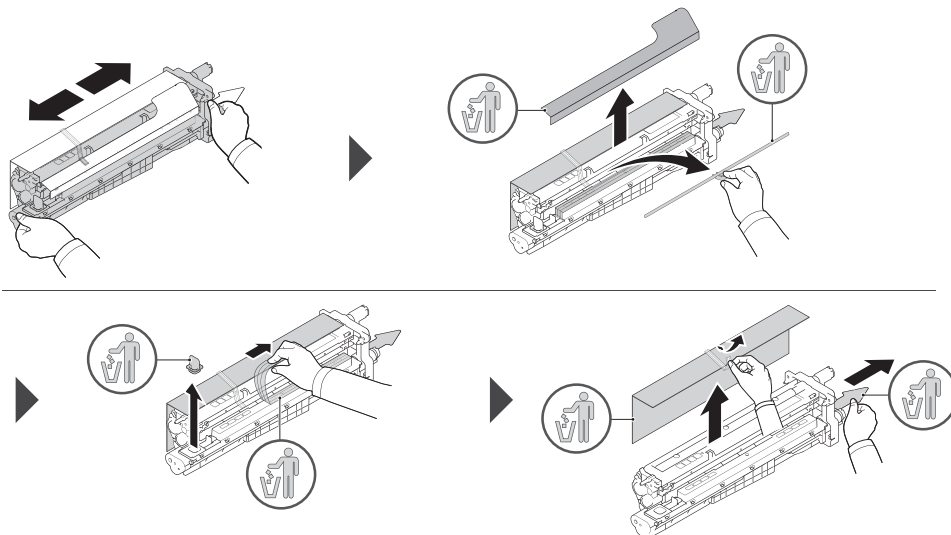


2. トナー回収ボトル (TCU) の両側のつまみを解放してから (図 1)、TCU を矢印の方向に引き出して (図 2)、TCU を取り外します。

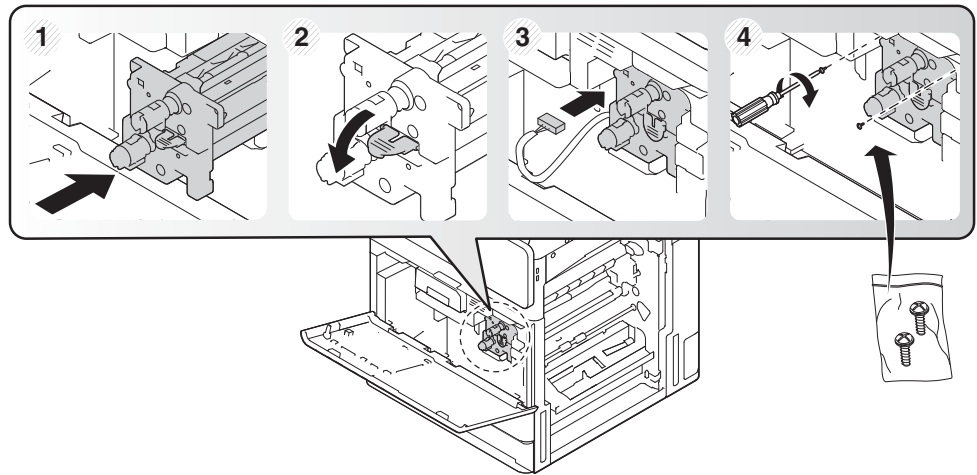


3. キャップを両側から矢印の方向に引きます。
 - a. 矢印の方向に引いて、イメージングユニットから梱包材を取り除きます。イメージングユニットを持ち上げて外します。
 - b. 矢印の方向に持ち上げて引っ張り、粘着テープをはがします。
 - c. 矢印の方向に持ち上げて引っ張り、デバイスから梱包材を取り除きます。矢印の方向に赤い矢印ラベルを引きます。

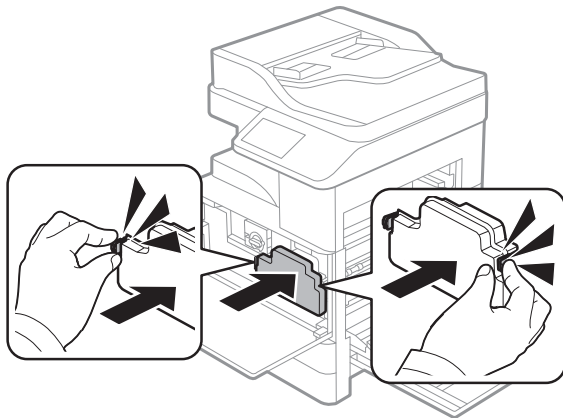
⚠ 注意 : 赤いラベルが破れないように注意してください。



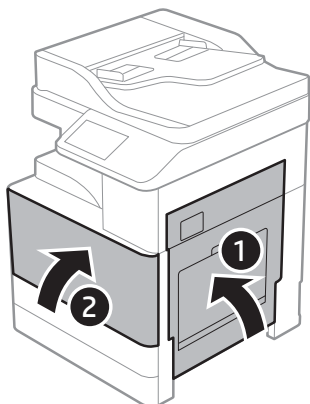
4. 矢印で表示されているようにグレーのハンドルを持ち、矢印の方向にスライドさせて、イメージングユニットをプリンタの開口部に挿入して、スライドさせます (図 1)。
 - a. イメージングユニット上のつまみを矢印の方向に押します (図 2)。
 - b. コネクタを接続します (図 3)。
 - c. 2 個のねじを取り付けます (図 4)。



5. TCUを取り付け直して、両側のつまみがしっかりと固定されていることを確認します。



6. 矢印の方向に右側のドアを閉じ(図1)、矢印の方向に正面ドアを閉じます(図2)。



顧客先への配送の準備

表 5-3 配送の準備

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 長距離輸送の場合、ADF スキャナ ロックのねじを取り付け直します。 | |
| <input type="checkbox"/> 車輪止めを取り外します。 | |
| <input type="checkbox"/> 移動しやすいユニットの下部にある安定脚を格納します。 | |
| <input type="checkbox"/> キャスターを保護します。 | |
| <input type="checkbox"/> 地域の輸送会社と配送を手配します。 | <input type="checkbox"/> トラック輸送要件を確認します。 |
| | <input type="checkbox"/> 保証要件を確認します。 |
| <input type="checkbox"/> エンジンを毛布で包み、トラックにひもでしっかりと固定されていることを確認します。 | |
| <input type="checkbox"/> でこぼこした表面上 (アスファルトや石畳など) を転がす場合は必ず、厚さ 1/4 インチ、大きさ 121cm x 243cm のハードボードを下に敷きます。 | |
| <input type="checkbox"/> 隙間の上を輸送する場合、プリンタの輸送が問題なく行えるように、適切な補助装置を使用します。 | |

再梱包 (顧客サイトから)

近距離移動

表 5-4 配送の準備

<input type="checkbox"/> 長距離輸送の場合、ADF スキャナ ロックのねじを取り付け直します。	
<input type="checkbox"/> 車輪止めを取り外します。	
<input type="checkbox"/> 移動しやすいユニットの下部にある安定脚を格納します。	
<input type="checkbox"/> キャスターを保護します。	
<input type="checkbox"/> 地域の輸送会社と配送を手配します。	<input type="checkbox"/> トラック輸送要件を確認します。
	<input type="checkbox"/> 保証要件を確認します。
<input type="checkbox"/> エンジンを毛布で包み、トラックにひもでしっかりと固定されていることを確認します。	
<input type="checkbox"/> でこぼこした表面上 (アスファルトや石畳など) を転がす場合は必ず、厚さ 1/4 インチ、大きさ 121cm x 243cm のハードボードを下に敷きます。	
<input type="checkbox"/> 隙間の上を輸送する場合、プリンタの輸送が問題なく行えるように、適切な補助装置を使用します。	

長距離移動

表 5-5 長距離移動

<input type="checkbox"/> 航空運送	<input type="checkbox"/> 長距離トラック輸送
<input type="checkbox"/> 長距離輸送の場合、ADF スキャナ ロックのねじを取り付け直します。	
<input type="checkbox"/> 車輪止めを取り外します。	
<input type="checkbox"/> 移動しやすいユニットの下部にある安定脚を格納します。	
<input type="checkbox"/> キャスターを保護します。	
<input type="checkbox"/> 長距離輸送では、プリンタとアクセサリをクレートに入れるか、分厚い詰め物を敷いたパレットを使用することを推奨します。	
<input type="checkbox"/> 長距離配送の手配を行います。	<input type="checkbox"/> トラック輸送または航空運送の要件を確認します。
	<input type="checkbox"/> 保証要件を確認します。
<input type="checkbox"/> でこぼこした表面上 (アスファルトや石畳など) を転がす場合は必ず、厚さ 1/4 インチ、大きさ 121cm x 243cm のハードボードを下に敷きます。	
<input type="checkbox"/> 隙間の上を輸送する場合、プリンタの輸送が問題なく行えるように、適切な補助装置を使用します。	

6 オンサイトでの最終セットアップ

- [オンサイトでの最終セットアップチェックリスト](#)
- [スキャナーガラスをクリーニングする](#)
- [標準トレイおよびオプションのデュアルカセットフィーダに用紙をセット](#)
- [トレイ1 \(MP\) に用紙をセット](#)
- [インナーフィニッシャを取り付けた後のエンジンファームウェアのアップグレード](#)
- [印刷およびコピーのテスト](#)

オンサイトでの最終セットアップチェックリスト

表 6-1 オンサイトでの最終セットアップチェックリスト

- | |
|---|
| <input type="checkbox"/> 設置プロセス中のデバイスのテスト後、配送のために取り付けられた梱包材またはブラケットは、すべて取り除きます。 |
| <input type="checkbox"/> 排紙デバイス/フィニッシャを再び取り付けます。 |
| <input type="checkbox"/> 車輪止めを取り付けます。 |
| <input type="checkbox"/> レーザー スキャナ アセンブリ ウィンドウをクリーニングします。 |
| <input type="checkbox"/> スキャナのカラスをクリーニングします。 |
| <input type="checkbox"/> トレイに用紙をセットします。 |
| <input type="checkbox"/> 必要に応じて、用紙トレイにラベルを貼付します。 |
| <input type="checkbox"/> ステイプルをセットします。 |
| <input type="checkbox"/> 印刷およびコピーのテストを実行します。 |

スキャナー ガラスをクリーニングする

- ▲ Flow ADF または ADF を開きます。柔らかく、繊維の残らない清潔な布を使用して、スキャナ ガラス(図 1)をクリーニングします。




 **注記:** メインのスキャナ ガラスエリアを必ずクリーニングします。


図 6-1 スキャナー ガラスをクリーニングする



標準トレイおよびオプションのデュアルカセットフィーダに用紙をセット


 **注記**：用紙をセットする前にすべての梱包テープとその他の梱包材がトレイから取り除かれていることを確認してください。

 **注記**：トレイの前面パネルに取り付け用の用紙トレイラベルが貼られていることを確認します。

 **注記**：トレイはA4用紙用に設定されています。適切な用紙サイズに調整します。

大部分の印刷ジョブに使用する印刷メディアを標準トレイにセットします。標準トレイは、最大で1,040枚の普通紙を保持できます。

オプションのデュアルカセットフィーダを購入し、標準トレイの下に取り付けると、さらに1,040枚の普通紙をセットできます。

 **注記**：標準トレイには、2つのトレイ(トレイ2、トレイ3)が含まれています。

オプションのデュアルカセットフィーダには、2つのトレイ(トレイ4、トレイ5)が含まれています。

用紙のセット方法は、トレイ2、トレイ3、トレイ4で共通です。


一度に複数の用紙トレイを引き出さないでください。

用紙トレイを踏み台として使用しないでください。

製品の移動中は、すべてのトレイを閉じる必要があります。

閉じるときに、用紙トレイ/引き出しの中に手を入れないでください。

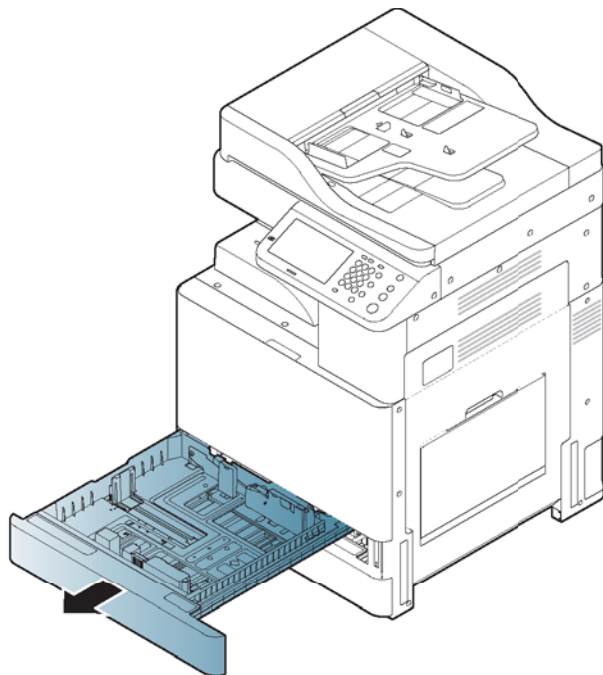
使用しないときは、キーボードトレイを閉じます。

 **重要**：フォト用紙やコーティング用紙を使用すると、修理が必要な問題が発生するおそれがあります。このような状況下で発生した修理は、保証またはサービス契約の適用外となります。

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

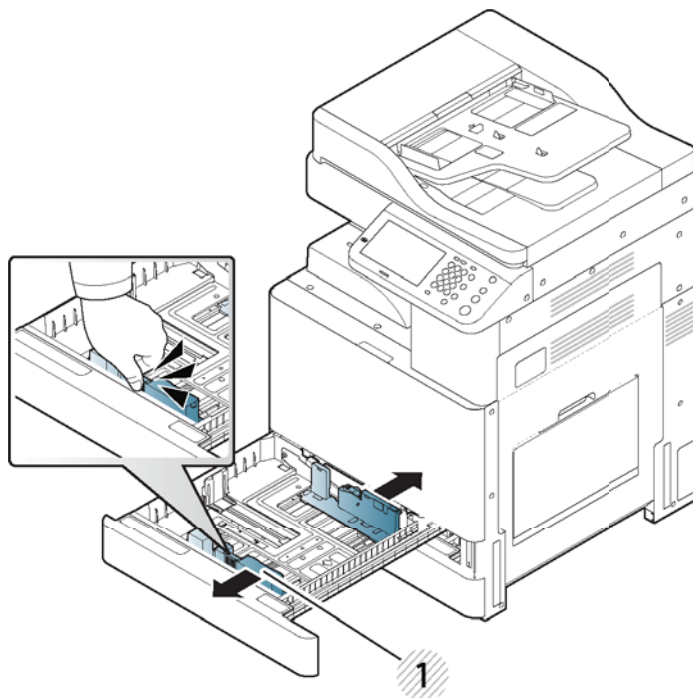
トレイに用紙をセットする

1. トレイの右側にあるハンドルを引っ張って引き出します。

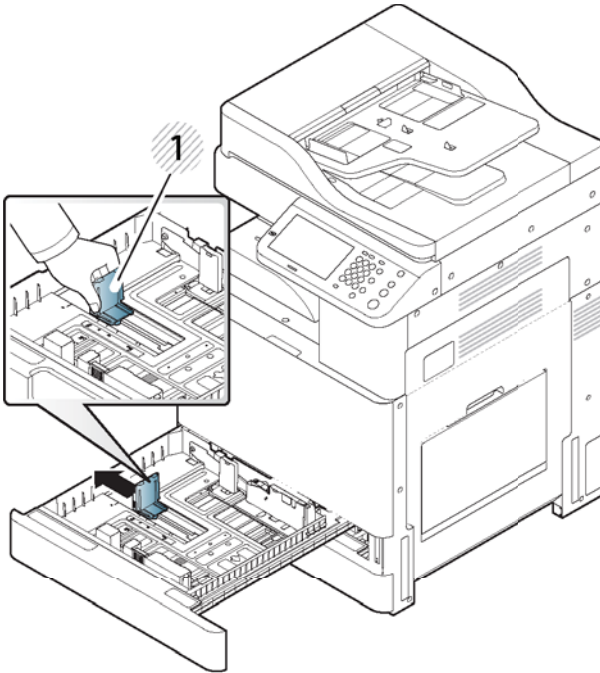


2. 縦方向用紙ガイドをつかんで、トレイの端を引き出します。

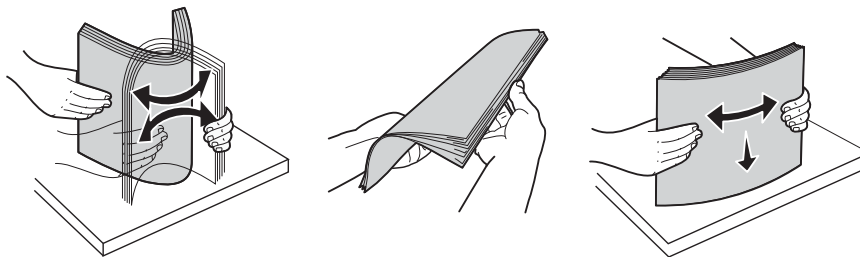
1 縦方向用紙ガイド



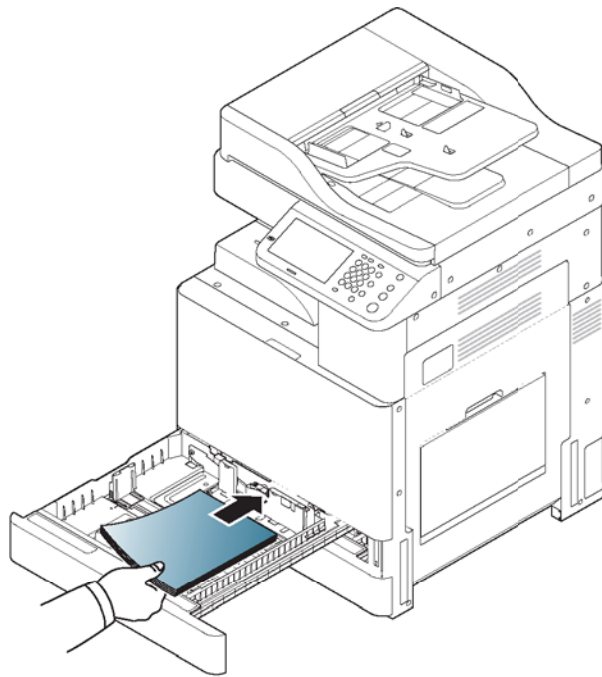
3. 横方向用紙ガイドをつかんで、トレイの端を引き出します。




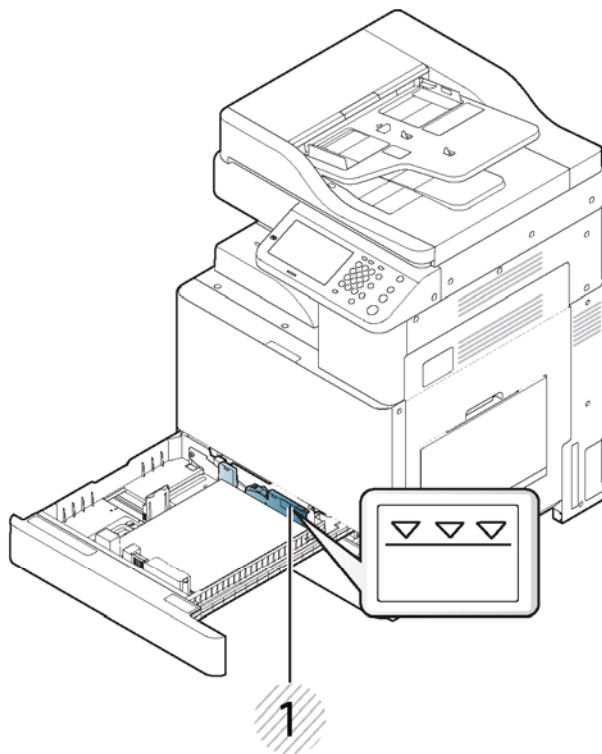
用紙をセットする前に、用紙の束の端をほぐして扇状に広げ、ページを離れやすくします。



4. 用紙の印刷面を上向きにしてセットします。

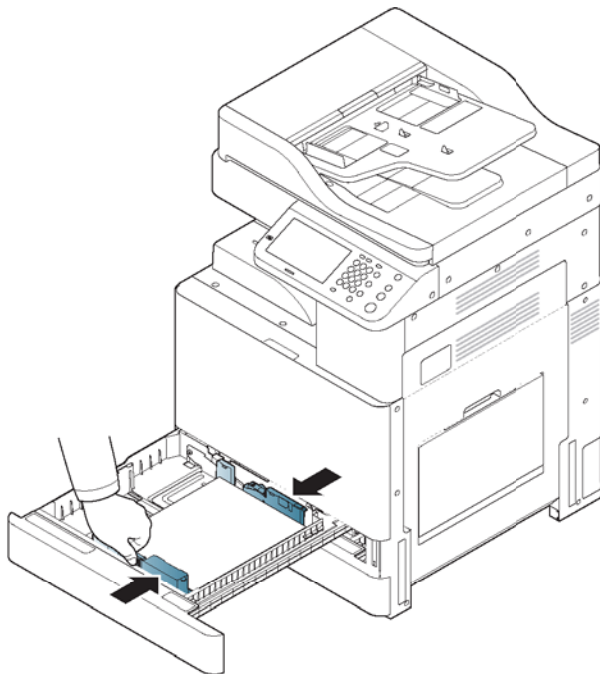


 **注記:** トレイに用紙を入れ過ぎないようにしてください。紙詰まりを引き起こす可能性があります。原稿の量が、トレイ内部の上限マークより下になるようにしてください。

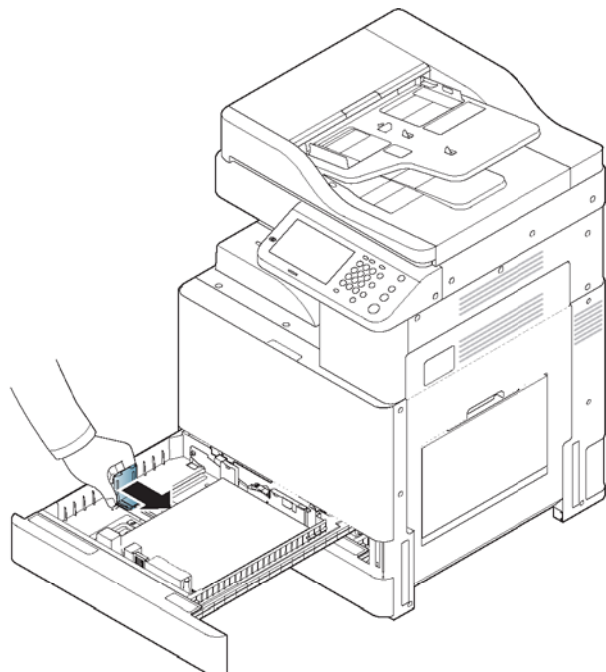


1 上限マーク

5. 希望の用紙の長さまで縦方向用紙ガイドを調整します。

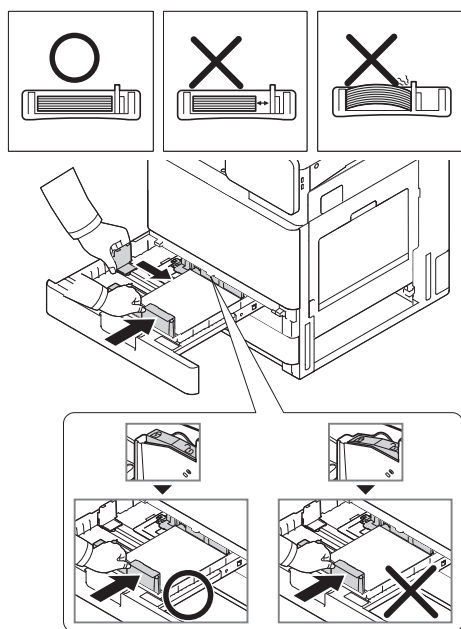


6. トレイに用紙をセットしたら、横方向用紙ガイドをつまんで、軽く束の端に触れるまで用紙の束の方向に移動します。ガイドを用紙の端に強く押しすぎないでください。用紙が曲がる可能性があります。

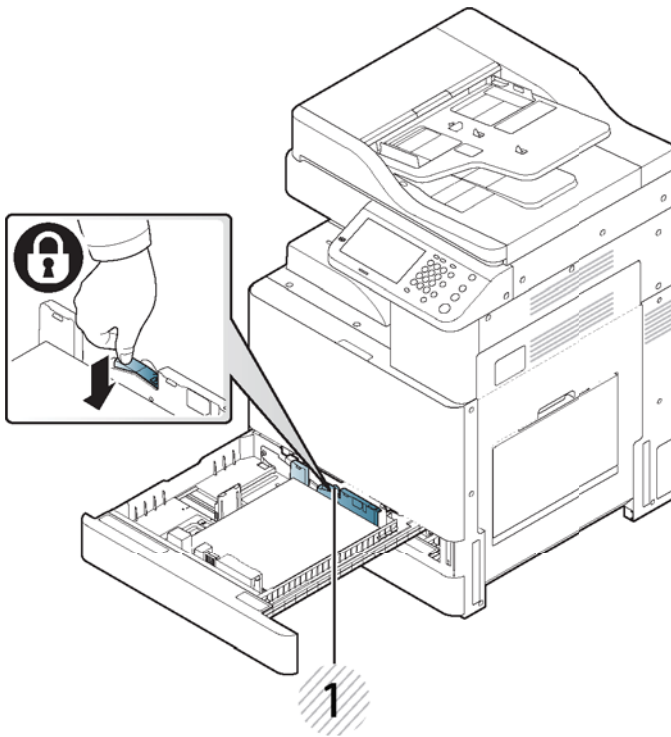


 **注記：**メディアが曲がるため、用紙ガイドを押しすぎないでください。

用紙幅ガイドを調整しない場合は、紙詰まりが起こる場合があります。

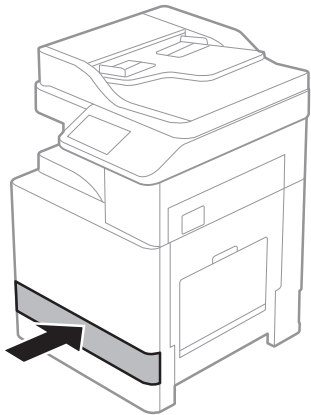


7. ロックスイッチを使用して、縦方向用紙ガイドを固定します。ロックスイッチを解除して、異なるサイズの内紙をセットします。



1 ロックスイッチ

8. トレイをプリンタに戻します。



文書を印刷する場合、用紙の種類とトレイのサイズを設定します。

コントロールパネルで用紙の種類とサイズを設定する場合の詳細。

- 用紙送りの問題が発生している場合は、用紙がメディアの仕様に適合しているかどうかを確認します。（「印刷メディアの仕様」を参照してください）。次に、トレイ1 (MP) に用紙を1枚置いてみます。
- 標準トレイおよびオプションのデュアルカセットフィーダは、自動的にさまざまなサイズの用紙を検出することができます。

トレイ内の用紙のサイズと種類が検出されるかどうかを確認します。用紙のサイズと種類を設定する場合、またはプリンタがそれらを検出できない場合は、確認ウィンドウでサイズと種類を直接入力します。

トレイ 1 (MP) に用紙をセット

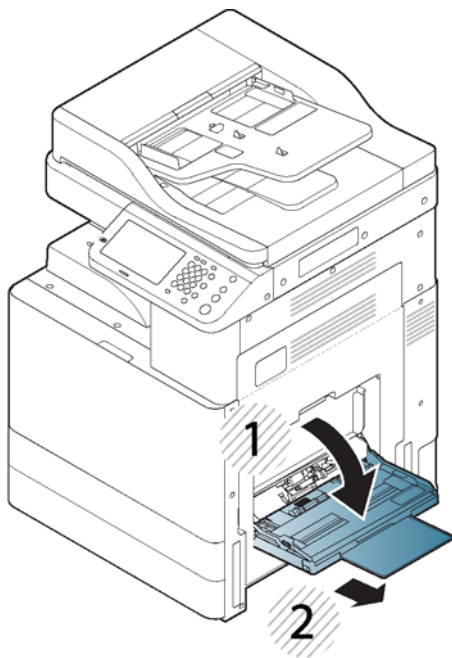
[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

トレイ 1 (MP) の使用に関するヒント

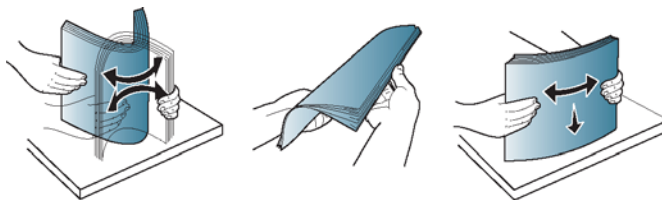
- トレイ 1 (MP) には一度に 1 つだけの種類、サイズ、および重量の印刷メディアをセットします。
- 紙詰まりを防止するために、トレイ 1 (MP) に用紙があるときは印刷中に用紙を追加しないでください。その他の種類の印刷メディアでも同様です。
- 印刷メディアは、用紙の上端が最初にトレイに入るように印刷面を下にしてトレイ 1 (MP) の中央に配置します。
- 紙詰まりと印刷品質の問題を防止するため、必ず指定された印刷メディアのみをセットしてください。
- トレイ 1 (MP) にセットする前に、ハガキ、封筒、ラベル紙の曲がりを平らにします。

トレイ 1 (MP) に用紙をセット

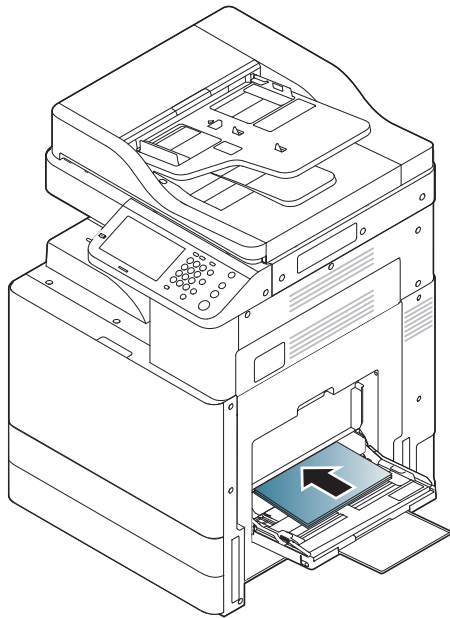
1. トレイ 1 (MP) を開き、必要に応じて、延長部分を引き出します。




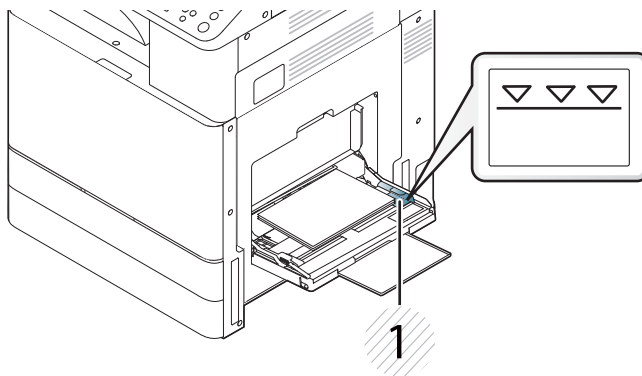
2. 原稿をセットする前に、用紙の束の端をほぐすか扇状に広げてページを離れやすくします。



3. 印刷面を下に向けて、用紙をセットします。

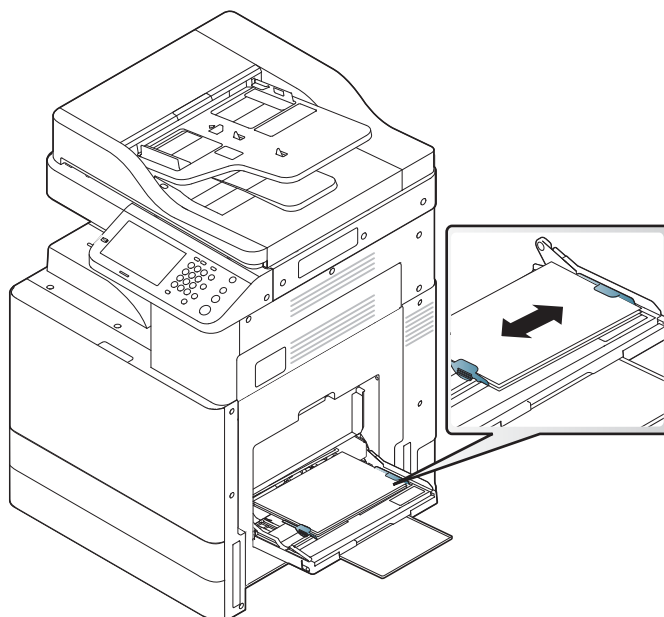


 **注記**：トレイに用紙を入れ過ぎないようにしてください、紙詰まりを引き起こす可能性があります。原稿の量が、トレイ内部の上限マークより下になるようにしてください。



1 上限マーク

4. トレイ 1 (MP) の横方向用紙ガイドをつかんで、用紙の幅に合わせて調整します。無理に押し込まないでください。押し込み過ぎると、用紙が曲がって紙詰まりやねじれの原因になります。



5. 文書を印刷する場合、トレイ 1 (MP) の用紙の種類とサイズを設定します。

インナーフィニッシャを取り付けた後のエンジンファームウェアのアップグレード

△注意: アクセサリを取り付けた後で、プリンタファームウェアとアクセサリの互換性を確保するために、ファームウェアを更新する必要があります。

1. ファームウェアのアップグレードを実行します。
2. 新しい仕上げ用アクセサリが認識され、使用できることを確認します。

印刷およびコピーのテスト

1. 設定ページを印刷します。
2. 片面コピーと両面コピーをそれぞれ1部以上実行します。
3. アクティブな場合、USBに1回以上スキャンを実行します(すべてのモデルに適用)。
4. 印刷出力を実行し、ステイブラスタッカおよび/またはブックレットメーカーが正常に機能していることを確認します(装着時)。

7 取付手順の完了

- [デュアルカセットフィーダ \(DCF\)、キャビネット、またはトレイヒーターの取付け](#)
- [第2排出口の取付けチェックリスト](#)
- [インナーフィニッシャとコンポーネントの取付け](#)
- [ジョブセパレータの取付けチェックリスト](#)
- [車輪止めの取付け](#)

デュアルカセットフィーダ (DCF)、キャビネット、またはトレイヒーターの取り付け

デュアルカセットフィーダ (DCF) またはキャビネットを取り付けるためのチェックリスト

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

各デバイスの取り付けに関する詳細についてはビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

⚠ 注意： エンジンアセンブリは重いので、4人で持ち上げる必要があります。

🔍 注記： DCF が整えられ、上にエンジンを配置する準備ができていることを確認します。

表 7-1 納入と設置のチェックリスト

- DCF (デュアルカセットフィーダ) またはキャビネットを開梱します。
- DCF/キャビネットから梱包材とテープを取り除きます。
- 後で取り付けられるように、トレイ番号ラベルを横に置いておきます。
- トレイの後ろにある梱包ブロックを必ず取り外します。
- MFP を開梱します。
- 梱包材とテープを取り除きます。
注意： デバイスの重量は 59.0kg (130.07 ポンド) です。
- デバイスは 4人で持ち上げ、DCF/キャビネットの上に慎重に配置します。
- トレイから残りのテープと梱包材を取り除きます。
- イメージユニットが入っているパッケージを取り出し、横に置いておきます。
- スキャナロックネジとラベルを取り外し、ネジカバーを取り付けます。
- 右のドアを開き、トランスファー部分を示している保護ラベルを取り除きます。
- トランスファーユニットの正面にある固定用テープを取り外します。
- トランスファーユニットからの発泡ブロックを取り外します。
- トランスファーユニットのリア側にある固定用テープを取り外します。
- 右のドアを閉じ、MPトレイ (トレイ 1) を開きます。
- MPトレイ (トレイ 1) から梱包ブロックを取り除きます。
- トナーカートリッジを開梱し、2枚のシールを確認します。
- 下部にあるシールを下に引いて取り外します。リア側にあるシールを引き抜いて取り外します。
- トナーが均一になるようにトナーカートリッジを振ります。
- 正面ドアを開けてトナーカートリッジを取り付けます。

注記： トナーカートリッジ CRUM は、CRUM コネクタに合わせる必要があります。そのためにはトナーカートリッジを少し引き出して CRUM とコネクタを合わせる必要があるかもしれません。

表 7-1 納入と設置のチェックリスト(続き)

- ❑ 両側にあるラッチを押し込んで、TCU(トナー回収ユニット)を取り外します。
- ❑ 右のドアを開きます。
注記: この手順は、イメージングユニット開口部にあるインターロックを格納するために必要です。
- ❑ イメージングユニットを開梱します。
- ❑ 白い保護カバーを取り外します。
注意: ドラムユニットの緑色の表面には触れないでください。
- ❑ オレンジ色のチャージローラーの保護ロックを引き抜きます。
- ❑ イメージングユニット通気エリアからプラグとテープを取り外します。
- ❑ イメージングユニットの正面にあるシールをまっすぐに引き抜き、取り外します。
- ❑ イメージングユニットの下部を片方の手で支え、もう片方の手でイメージングユニットの前面にあるグレーのハンドルを持ちます。
- ❑ イメージングユニットの下部を開口部の下部の位置に合わせ、イメージングユニットをスライドさせてデバイスの中に入れます。
- ❑ イメージングユニットの上部に最初のネジを押し付けながら取り付けます。
- ❑ イメージングユニットの上部に2番目のネジを取り付けます。
- ❑ イメージングユニットのケーブルをMFPの前面に接続します。
- ❑ MFPの正面にあるチャンネル内にケーブルを配線します。
- ❑ 右側のドアを閉じます。
- ❑ TCUを取り付けます。
- ❑ 正面ドアのロゴから保護フィルムを取り外します。
- ❑ トレイ番号ラベルを貼り付けます。
- ❑ DCF/キャビネットの下部にある安定脚を下げます。
- ❑ スタビライザブロックを取り付けます。
- ❑ hp.com で利用できる最新のファームウェアにアップグレードします。
- ❑ **注記:** ファームウェアをアップグレードする場合、すべてのアクセサリを接続している必要があります。
注記: 後で追加されたアクセサリは自動的にアップグレードされません。

DCF トレイ ヒーターを取り付けるためのチェックリスト

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

各デバイスの取り付けに関する詳細についてはビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

⚠ 注意: エンジン アセンブリは重いので、4人で持ち上げる必要があります。

表 7-2 HP LaserJet MFP M72625、M72630 でのトレイ ヒーターのオンサイトの最終的なセットアップ

- ❑ 電源を切り、MFP を抜きます。

注意：電源コードが接続されていて、トレイ ヒーターのスイッチがオンの場合、トレイ ヒーターには常に電圧がかかっているため、必ずケーブルを外す必要があります。

- ❑ トレイ ヒーターを開梱します。
- ❑ DCF トレイを取り外します。
- ❑ トレイ ヒーターにあるケーブルのコネクタを確認します。
- ❑ トレイ ヒーターの背面にあるタブを確認します。
- ❑ トレイ ヒーターの背面にあるタブを DCF のリア側の壁にあるスロットに差し込みます。
- ❑ 1 個のネジを取り付けてトレイ ヒーターを固定します。
- ❑ トレイ ヒーターのケーブルを DCF の後ろ側の壁の下部にあるコネクタに接続します。
- ❑ DCF に両方のトレイを取り付け直します。
- ❑ デバイスからトレイ 2 および 3 を取り外します。
- ❑ トレイ開口部のリア側で、トレイ ヒーターの電源スイッチを確認します。
- ❑ スイッチをオンにして、トレイ ヒーターに電源を投入します。
- ❑ デバイスにトレイ 2 および 3 を取り付け直します。
- ❑ MFP を電源コンセントに接続し、デバイスの電源をオンにします。

第2 排出口の取り付けチェックリスト

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

⚠ 注意 : エンジン アセンブリは重いので、4人で持ち上げる必要があります。

各デバイスの取り付けに関する詳細についてはビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

🔗 注記 : 仕上げオプションを取り付けるときは、第2 排出口を別途注文する必要があります。

表 7-3 第2 排出口のオンサイトの最終的なセットアップ

- MFP の電源をオフにします。
- 右のドアを開きます。
- コントロールパネルの下の正面上部カバーの左側にある2個のねじを取り外し、次に1個のねじを左側から取り外します。
- 正面上部カバーを正面に向けて回転し、後ろにあるフレームを露出させます。
- 4個のネジを取り外し、右上のサイドカバーを取り外します。
- 下向きピンの正面にある2個のネジを取り外します(1個のネジには太くて短いJIS2番ドライバが必要です)。
- 小型のマイナスドライバを使用し、左上のカバーをこじ開けて取り外します。
- 1個のネジを取り外して、第2 排出口のダミー カバーを取り外します。
- 左側を引き上げ、下向きピンを取り外します。
- 第2 排出口アセンブリを開梱します。青色のテープを取り外し第2 排出口ピンフルセンサアクチュエータを露出します。
- 第2 排出口アセンブリのリア側にあるピンの位置をシャーシのリア側の壁にある穴に合わせます。
- 第2 排出口アセンブリを回し、シャーシの正面の壁にあるブラケットに接するように所定の位置に移動します。
- 正面に1個のネジ、リア側に1個のネジを取り付けます。
- リア側に3本のケーブルを接続します。
- 右上のカバーを戻します。
- 正面上部カバーを所定の位置にはめ、右側に1個のネジを取り付けます。
- 正面上部カバーの左側に2個のネジを取り付けます。
- 右のドアを閉じます。

インナーフィニッシャとコンポーネントの取り付け

インナーフィニッシャの取り付けチェックリスト

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

⚠ 注意： エンジンアセンブリは重いので、4人で持ち上げる必要があります。

各デバイスの取り付けに関する詳細についてはビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

🔍 注記： インナーフィニッシャを取り付ける前に、次の手順が必要です。

- 下向きピンを取り外します。
- 用紙設定ガイドを取り外します。
- 第1排出口ピンフルアクチュエータを取り外します。
- 第2排出口ユニットを取り付けます。

表 7-4 HP LaserJet MFP M72625、M72630 でのインナーフィニッシャのオンサイトの最終的なセットアップ

- ❑ インナーフィニッシャを開梱し、スライドレールの位置を確認します。

注記： プラスチック製の「U」字ブラケットは、波型リテーナです。M72625、M72630 製品にインナーフィニッシャを取り付けるときには使用されません。

- ❑ エンジンの上部にある位置決めピンにスライドの位置を合わせます。

注記： 白いプラスチックのエンドガイドは左を向きます。

- ❑ 短い(太い)JIS 2 番ドライバを使用して、各側に3個のネジを取り付けます。

注記： これらはセルフタッピングネジで、穴をタッピングするために下向きの力が必要です。

注意： インナーレールは、エッジが鋭くなっています。

ヒント： インナーレールを右にスライドして、インナーフィニッシャを容易に取り付けられるようにします。

- ❑ インナーフィニッシャを開口部のリア側フレームに合わせて配置します。

- ❑ 水平に保持して押し込み、ユニットをスライドにはめ込みます。

- ❑ 正面ドアを開いてラッチを外します。

- ❑ フィニッシャを引き出し、再度押し込んで、スライドに正しく取り付けられていることを確認します。

- ❑ ステイブラの保護ロックラベルを取り除き、保護ロックのネジを取り外します。

- ❑ MFPの左側にあるコネクタカバーを取り外します。

- ❑ インナーフィニッシャのケーブルをMFPに接続します。

- ❑ 排紙トレイの位置を確認します。

注記： トレイの下部にある4本のピンは、サポートブラケットの穴に合わせる必要があります。

注記： しっかり押し下げ、ブラケットの穴にピンをはめ込みます。

注記： トレイを取り付けるときは、排紙フィンガーアセンブリを持ち上げます。

表 7-4 HP LaserJet MFP M72625、M72630 でのインナー フィニッシャのオンサイトの最終的なセットアップ (続き)

- サポート ブラケットにトレイを取り付け、しっかり押し込んでピンを穴にはめ込みます。
- トレイを上から保持しながら、下からセルフタッピング ネジを取り付けます。

インナー フィニッシャ ホールパンチの取り付けチェックリスト

この手順のビデオを表示するには、[ここをクリックしてください。](#)

⚠ 注意 : エンジン アセンブリは重いので、4 人で持ち上げる必要があります。

各デバイスの取り付けに関する詳細についてはビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

📖 注記 : インナーパンチは別途購入する必要があり、インナー フィニッシャに取り付けます。これは、インナーパンチを新しいインナー フィニッシャに取り付けるためのチェックリストです。

表 7-5 インナー フィニッシャパンチのオンサイトの最終的なセットアップ

- インナー フィニッシャを開梱して、青色の梱包用テープをすべて取り除きます。
- インナー フィニッシャの正面ドアを開きます。
- ラッチを外し、紙詰まりアクセス領域 (別名ダミーパンチ) を開きます。
- ラッチハンドルに巻かれているマイラーを取り除き、破棄します。
- 青色のテープを使用して、ラッチを開放位置に保持します。
- レバーのすぐ後ろにある eクリップとプラスチック製のワッシャを確認し、取り外します。
- 青色のテープを取り外し、ダミーパンチを閉じ、正面ドアを閉じます。
- フィニッシャの正面を下に向けてテーブルに置きます。
- リア側カバーにある 3 個のネジを見つけて、取り外します。
- マイナスドライバを使用して、ケーブル入口のリア側の下隅にあるカバーのタブを外し、カバーを少し持ち上げます。
- 次に、上端に沿ってカバーを引き、3 つのタブを外してカバーを取り外します。
- ダミーパンチのリア側にあるヒンジピンの位置を確認します。
- ヒンジピンの下部にある eクリップを取り外し、ヒンジピンを取り外します。
- ケーブルを取り外します。
- フィニッシャを通常の向きに戻します。
- 正面カバーを開きます。
- ダミーパンチを開きます。
- 手前に引いてダミーパンチをインナー フィニッシャから取り外します。
- インナーパンチを開梱します。
- インナーパンチをインナー フィニッシャの上に配置し、シャーシのリア側を通してケーブルをスライドさせます。

表 7-5 インナー フィニッシャー パンチのオンサイトの最終的なセットアップ(続き)

- ❑ インナーパンチと正面カバーを閉じます。
- ❑ インナーフィニッシャーの正面を下に向けてテーブルに置きます。
- ❑ ヒンジピンを挿入します。ケーブルがピンの左側にあることを確認します。
- ❑ eクリップを戻します。
- ❑ 2本のケーブルを接続します。
- ❑ リア側カバーを戻します。
ヒント: カバーの上部にある3つのタブの位置を確認して、フレームの対応する穴にはめ込みます。
- ❑ カバーを元通りに下隅にはめます。
- ❑ 3個のねじを再度取り付けます。
- ❑ フィニッシャーを通常の向きに戻します。
- ❑ インナーフィニッシャーの正面ドアを開きます。
- ❑ ラッチを外し、インナーパンチを開きます。
- ❑ 青色のテープを使用して、ラッチを開放位置に保持します。
- ❑ ピンに黒いワッシャをはめます。
- ❑ ピンにeクリップを取り付け直します。
- ❑ 裏張りをはがし、開口部に新しいマイラーを貼り付けます。
- ❑ ダミーのドアを取り外して、パンチごみ箱を取り付けます。
- ❑ 青色のテープを取り除き、インナーフィニッシャーを閉じます。

インナー フィニッシャー ステイプルカートリッジの交換

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

HP LaserJet インナー フィニッシャー 補充用 ステイプルカートリッジ 製品番号 : Y1G13A。


インナー フィニッシャー ステイプルカートリッジの交換


1. ステイプルカートリッジキャリッジのアクセス ドアを開きます。

2. ステイプルカートリッジキャリアのハンドルを下側に回し、ステイプルカートリッジキャリアを取り出します。

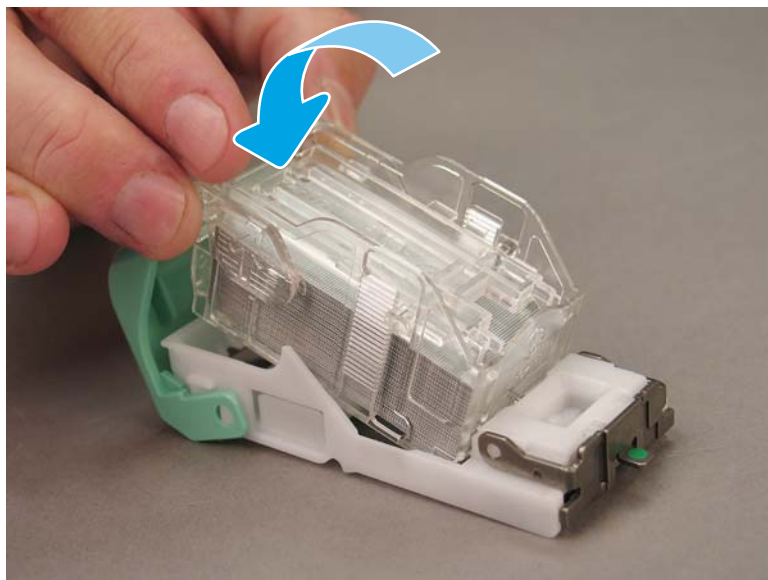


3. ステイプルカートリッジキャリアの2つのつまみを持ち上げてから、空のステイプルカートリッジをステイプルカートリッジキャリアアセンブリから取り外します。

 **重要**：空のステイプルカートリッジキャリアを廃棄しないでください。新しいステイプルカートリッジアセンブリで再使用します。

 **注記**：ステイプルカートリッジを交換するため、インナーフィニッシャからステイプルカートリッジを取り外すためには、ステイプルカートリッジを空にする必要があります。

4. 新しいステイプルカートリッジをステイプルカートリッジキャリアに挿入します。



5. ステイプルカートリッジキャリアアセンブリをインナーフィニッシャに取り付けなおします。
6. ステイプルカートリッジキャリアのアクセスドアを閉じます。

ジョブセパレータの取り付けチェックリスト

この手順に利用できる取り付けビデオはありません。

このチェックリストを使用して、ジョブセパレータの取り付けを実行します。

 **注記：**ジョブセパレータでは、オプションの HP LaserJet 第 2 排出口を取り付ける必要があります。

表 7-6 ジョブセパレータのオンサイトの最終的なセットアップ

- スキャナの下の方の背面の壁にあるサポート穴を覆っているテープを取り除きます。
- 右側にあるタブの位置を第 2 排出口の穴に合わせて、ジョブセパレータを取り付けます。
- 左側にあるテーブルをスキャナの下の方の背面の壁にある穴に挿入します。

車輪止めの取り付け

取付手順を完了し、プリンタを最終設置場所に設置後、固定チョックを取り付けます。

1. 固定チョックをプリンタの車輪に合わせて調整します。



2. 所定の位置にロックされるまで、チョックをスライドさせます。



3. プリンタの4つすべての車輪に対して、この手順を実行します。



索引

D

DCF/キャビネット搭載のプリンタ
構成 20

お

オンサイトでの最終セットアッ
プ 39

印刷テスト 52

コピーテスト 52

チェックリスト 40

オンサイトの最終的なセットアッ
プ

ファームウェアのアップグレー
ド 52

か

環境仕様 22

き

基本プリンタ構成 19

こ

構成寸法

DCF/キャビネット搭載のプリン
タ 20

基本プリンタ 19

このプリンタについて 1

顧客情報 4

注文情報 3

目的 2

さ

再梱包 37

近距離移動 37

長距離移動 37

し

システム構成寸法 19

準備作業 25

再梱包 37

チェックリスト 26

配送の準備 36

準備

最初のサプライ品の取り付け
31

仕様 17

環境 22

構成寸法 19

サイズ 18

重量 18

電源要件 23

ジョブセパレータ 62

せ

設定 5

て

電源要件 23

と

トナーの取り付け
(モノクロモデル) 31

取付手順

完了 53

トレイヒーターの取り付け 55

ふ

ファームウェアのアップグレー
ド 52

フィニッシャ

ジョブセパレータ 62

ステイプル 60

取り付け手順 58

準備 29

わ

ワークシート 7

技術的なサイトのセットアッ
プ 8

送信先構成 14

電子メール構成 14

ネットワークドライバのセッ
トアップ 13

物流 10

プリンタドライバのセットア
ップ 13

ん

開梱 27

仕様

周囲のスペース 21

車輪止め 63

取り付け手順

DCF 54

インナーパンチ 59

インナーパンチ 59

インナーフィニッシャ 58

キャビネットスタンド 54

スペーサ 54

フィニッシャ 58

車輪止め 63

第2排出口とブリッジ 57

周囲のスペース要件 21

準備

イメージングドラムの取り付
け(モノクロモデル) 33

エンジンの準備 28

スキャナーガラスをクリーニ
ングする 41

フィニッシャ 29

開梱 27

用紙のセット 42

設定オプション
(モノクロモデル) 6